

2025 年度 文部科学省委託事業「帰国教師ネットワーク構築事業」

第 2 回 オンラインパネルディスカッション【千葉県開催】

「帰国教師へ期待すること（役割）及びその環境づくり」

【概要・目的】

在外教育施設への派遣を終え帰国した教師については、派遣経験によって得たことを活かして、それぞれの地域や学校で活躍することが求められている。そこで、帰国教師が派遣元自治体において自ら活躍する場をどのように切り開き、自治体の教育の国際化に貢献できているか、また、そのような活躍環境を作るため関係諸機関はどのような連携をしていけばよいのかについて、全海研、都道府県国際理解教育研究協議会、在外教育施設派遣経験者、海外子女教育振興財団などがそれぞれの立場で議論する。それを通して教師派遣に対する基本的考えと課題、派遣教師・帰国教師に求めること、期待することなどを関係者・関係機関などに示し、各自治体教育の国際化への理解とその環境整備の推進を促す。

【対象】 派遣教師、帰国教師の活躍・活用に関心のある教育関係者

【日時】 2025 年 12 月 12 日(金) 18 時～19 時 30 分 ※日本時間

25 年度実施候補：群馬県(実施済み)、千葉県、東京都、神奈川県（横浜市）

24 年度実施実績：第 1 回宮城県、第 2 回埼玉県（さいたま市）

【開催形式】 Zoom（ミーティング形式）

【参加費】 無料

【定員】 100 名

【申込方法】 下記参加申込 URL または QR コードよりお申込みください。

<https://forms.office.com/r/w0uAYhHKTE>



※お申込み後、開催 1 週間前頃に連絡をいたします。

【主催】 以下の 2 団体による共催

一般社団法人 全海研（旧名称：全国海外子女教育国際理解教育研究協議会）

公益財団法人海外子女教育振興財団（JOES）

【協力】 文部科学省国際教育課、千葉県教育委員会（依頼中）、

千葉市教育委員会（依頼中）、

千葉県海外子女教育・国際理解教育研究会

【プログラム】

1.主催者等挨拶

2.パネルディスカッション

テーマ「帰国教師へ期待することと活躍のための環境づくり」

パネラー 一般社団法人 全海研

千葉県海外子女教育・国際理解教育研究会 松井 聡会長

在外教育施設派遣経験者 船橋市立塚田南小学校 吉田 夏子先生

千葉県から派遣中の教師 ロンドン補習授業校 峰岸和也先生（市川市立第二中学校）

コーディネーター 海外子女教育振興財団特別研究員 清水賢司

3. 参加者の声

4. 閉会挨拶・事務連絡

【お問い合わせ】 グローバル教師事務局

公益財団法人海外子女教育振興財団（JOES 内）

〒105-0002 東京都港区愛宕 1-3-4 愛宕東洋ビル 6F

TEL：03-4330-1351

MAIL：gt@joes.or.jp